

TE32G8C2S-9004

第2号様式 (その1 運輸局長提出用)

第 平成 年 月 日 号

東急車輛製造株式会社 殿

改造概要等説明書 (改造自動車等審査結果通知書)

指示事項

主要諸元比較表

項目		標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
車名	型式		東急		乗車定員		-	
自動車の種類	用途		普通		最大積載量		25000	
用体の形状	燃料の種類		貨物		前前軸重		9610	≦10t
燃料の種類	原動機型式		-		後前軸重		10925	≦10t
原動機型式	総排気量		-		後中軸重		-	≦10t
総排気量	長さ		11.990	≦12m	後後軸重		10925	≦10t
長さ	幅		(11.250)		計		31460	≦26t
幅	高さ		2.490	≦2.5m	最大安定傾斜角度		* 49	一般 ≧35°
高さ	軸距		1.470	≦3.8m	右		* 49	その他 ≧30°
軸距	前前輪		7.175+1.300		左		-	
前前輪	後前輪		=8.475		前前軸		-	
後前輪	後中輪		-		後前軸		275/80R22.5	
後中輪	後後輪		-		後中軸		151/148J	
後後輪	室内又は荷台の内側の寸法		-		後後軸		275/80R22.5	
室内又は荷台の内側の寸法	長さ		11.850		積載時タイヤ荷重割合		86.7	≦100%
長さ	幅		2.490		後前軸		-	
幅	高さ		-		後中軸		-	
高さ	車両重量		1620		後後軸		86.7	≦100%
車両重量	前前輪		2420		積載時前輪荷重割合		-	≧18, 20%
前前輪	後前輪		-		リヤ・オーバーハング		2.775	≦1/2
後前輪	後中輪		2420		m		-	
後中輪	後後輪		-		荷台オフセット		2.500	
後後輪	計		6460		m		-	
計			-		最小回転半径		* 9.7	≦12

能力強度等検討

制動能力	踏力 -kg 50km/h 39m	空気圧 637kpa	車枠強度	$\sigma_b/\sigma = 49.97/9.1407 \times 2.5 = 2.19 > 1.6$
			車軸強度	東急TF2523型セミトラと同一
推進軸	回転数	強度	操縦装置強度	-
			緩衝装置強度	東急TF2523型セミトラと同一
			制動装置強度	東急TF2523型セミトラと同一
			連結装置強度	東急TF2523型セミトラと同一

注1. 能力強度検討欄は、該当しないものは-、省略したものは×を記入すること。

注2. \*印は 三菱 KL-FP54JDR型トラクタと連結時の計算値を示す。

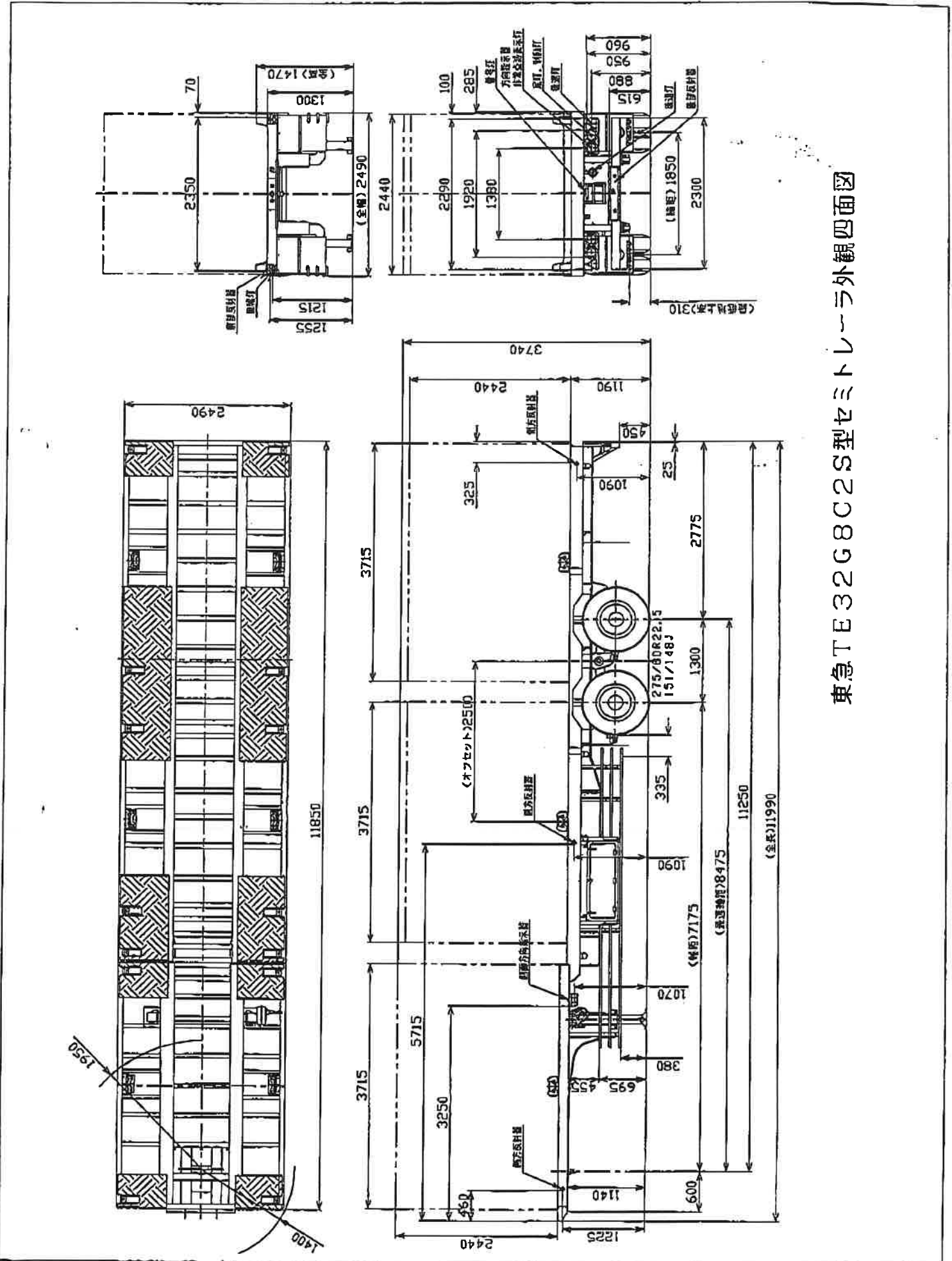
注3. (試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。

R004145

## 構造等の概要

目的	コンテナの安全輸送をはかるため、セミトレーラとして新たに製作されるものである。
車枠及び車体	コンテナ固定金具を装着する。 全体の構造は梯子型で、主レールとアウトリガー及びクロスメンバーとは電気溶接で組み立てられており、前部下面にキングピンを、後部に車軸装置を取り付けている。 突入防止装置は既届出済みのIQAを取り付ける。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	東急TF2523型セミトレーラと同一。(II自審 第1586号 新型自動車第11051号) 車軸は高張力鋼で、中空角型断面チューブの両端にスピンドルを溶接した構造を有する。
操縦装置	
制動装置	東急TF2523型セミトレーラと同一。(II自審 第1586号 新型自動車第11051号) (主ブレーキ) 気圧内部拡張式 (駐車ブレーキ) スプリング式 ABS装置一式
緩衝装置	東急TF2523型セミトレーラと同一。(II自審 第1586号 新型自動車第11051号) イコライザー付きタンデムスプリングサスペンションの半だ円板ばね型である。 但し、ばねは1150×90×16-8を使用する。
連結装置	東急TF2523型セミトレーラと同一。(II自審 第1586号 新型自動車第11051号) 第5輪方式 JIS-D-6602に準じて製作してある。
燃料装置	

注 該当する事項が無い場合については、斜線で記入する事



東急TE32G8C2S型セミトレーラ外觀四面図